

1 はじめに

日本獣医師会においては、女性獣医師の活躍推進を図ることを目的として平成25年に「女性獣医師支援特別委員会」が設置された。女性獣医師だけに着目するのではなくすべての獣医師が活躍しやすい環境づくりをめざし、獣医師の就業環境等に関する現況調査、就業継続のための方策の検討等を行い、「女性獣医師が活躍しやすい環境はすべての獣医師が活躍しやすい環境である」をコンセプトに、必要な対策や具体的な取組み等についての提案を平成27年の報告書「女性獣医師がより活躍できる環境づくりに向けて―獣医師全体のライフ・ワーク・バランス改善のために―」にまとめた。

提案された対策を実現するため、平成27年に職域総合部会の個別委員会として「女性獣医師支援対策検討委員会」が設置され、対策を進め、進捗状況と課題、新たな提案（目標の設定等）を、平成29年の報告書「女性獣医師がより活躍できる環境づくりの推進―獣医師全体のライフ・ワーク・バランス改善のために―」にまとめた。平成29年からは、残された対策について、その進捗状況と課題への考え方、新たな提案（数値目標の設定等）を、令和元年の報告書「獣医師の働き方改革の推進―女性獣医師活躍推進のために―」にまとめた。

令和元年には“支援”を“活躍推進”に変えた「女性獣医師活躍推進委員会」が設置され、引き続き検討し、その結果を具体的な提案（調査やアンケートの定例化、日獣ロゴの活用等）とともに令和3年の報告書「獣医師の働き方改革への取組み―すべての獣医師が活躍できる環境づくりのために―」にまとめた。

令和3年からは、地方獣医師会の役員、診療施設長、大学教員等の女性が委員となり、これまでに提案された対策について、改善を加えながら取組みを進め、進捗状況や残された課題、目標の達成状況等を検討し整理した。地方獣医師会、大学、関係団体、それぞれの職域、職場等で、すべての獣医師が活躍しやすい環境の実現に向けた取組みの参考にされたい。